

地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）について



群マネについて

自治体の技術職員が限られている中で、インフラが今後も十分にその機能を果たし続けられるよう維持管理するためには、インフラメンテナンスを適切に行うことに加え、効率的かつ効果的な維持管理手法を導入していく必要があります。

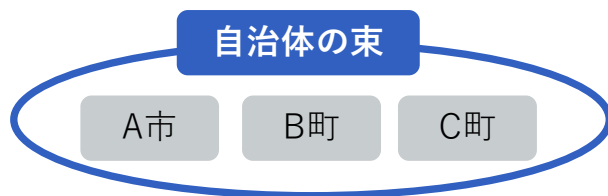
そのため、インフラを個々に管理する従来の方法から、広域、複数、多分野のインフラを「群」として捉え、統合的かつ多角的な視点で維持管理を行う「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の導入が重要な観点となります。

本市の道路大型構造物の長寿命化に係る取組では、高速道路や鉄道と交差する道路橋において、定期点検の一括発注を実施しています。今後も、群マネの導入を含む効率的なインフラ管理手法のについて、検討を継続してまいります。

群マネのイメージ

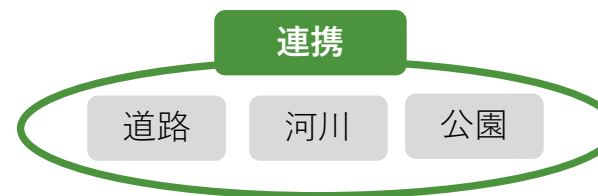
<ケース1：広域連携>

- ・複数自治体が連携



<ケース2：多分野連携>

- ・多分野の維持管理をまとめて実施



本市の道路分野における取組状況

道路橋のうち、作業時の安全性に十分な配慮が必要な跨道橋と跨線橋の定期点検業務において、広域連携の概念に沿った一括発注を行っています。

これにより、効率的な業務遂行が図られているほか、作業の安全性確保にもつながります。



群マネの実施方針

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

本市の技術職員が減少する中で、点検・診断業務の一括発注などの導入により、持続可能なインフラメンテナンスの体制構築及び業務の品質確保

[実施内容]

1 業務のマネジメント戦略

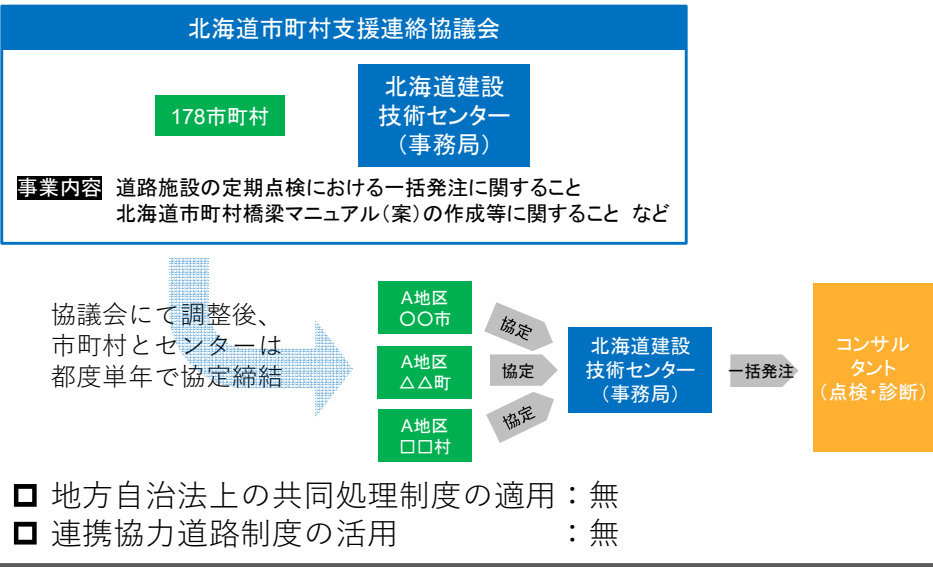
(1)対象範囲（インフラ分野×業務プロセス）

| 業務プロセス インフラ分野 | 日常維持管理業務 | | 構造物の定期点検関連 | | | |
|------------------|----------|-----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | 窓口業務 | 維持作業 | 計画策定 | 点検 | 設計 | 工事 |
| 道路 | 受付 | 巡回 清掃 除草 剪定 除排雪 | 橋梁 | 橋梁 | 橋梁 | 橋梁 |
| | | | トンネル | トンネル | トンネル | トンネル |
| | | | 道路 附属物 | 道路 附属物 | 道路 附属物 | 道路 附属物 |
| | | | 舗装 | 舗装 | 舗装 | 舗装 |
| 河川 | 受付 | 巡回 除草 | 河川 構造物 | 河川 構造物 | 河川 構造物 | 河川 構造物 |
| 公園 | 受付 | 除草・剪定 | 遊具 | 遊具 | 遊具 | 遊具 |
| 下水道 | | | 管路施設 処理施設 ポンプ場 | 管路施設 処理施設 ポンプ場 | 管路施設 処理施設 ポンプ場 | 管路施設 処理施設 ポンプ場 |
| 上下水道部 | | | | | | |
| その他 | | | | | | |

(2)発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 無
- 性能規定の導入 : 無

2 自治体の束（跨線橋の例）



3 技術者連携、データ連携

(1)技術者連携の具体メニュー（橋梁等の長寿命化）

- ⇒ 北海道市町村支援連絡協議会の地区ごとのメンテナンス担当者による橋梁点検ブロック会議に参加
- ⇒ 橋梁点検、診断業務の一括発注を実施

(2)データ連携の具体メニュー（橋梁等の長寿命化）

- ⇒ 施設データベースの構築において、北海道市町村橋梁管理システムを活用